JUNGHANS

GERMANY. SINCE 1861

Automatikwerk

Self-winding movement

J810.5

JUNGHANS – DIE DEUTSCHE UHR

日本語

JUNGHANS – ザ・ジャーマンウォッチ

ユンハンス社の時計をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。

1861年シュランベルクに会社を設立した我社は、ドイツ時計産業の華々しい歴史の一翼を担うまでに急速に発展しました。この間、時計に課せられる要求が変化することはありましたが、ユンハンス社の哲学は常に一貫しています。
それは、我々のアイデアや行動が、常に革新的な精神と精度への飽くなき追求に立脚しているということです。これは、ユンハンスの名を冠する時計を御覧頂ければ、おわかり頂けるものと思います。
ユンハンスの時計がどれほど多様性に富んでも、我々はあるひとつのこだわりに従っています。それは、常に最新の時計技術や刺激的なデザインを取り入れながら、それに伝統的な職人技を組み合わせるということです。これにより八芒星マークのついたすべての時計が比類なきものとなるのです。

ユンハンスのすばらしい時計を、末永くご愛用頂きますように。

時計工房ユンハンス有限合資会社

内容	頁
取扱説明書	117
注意事項	122

取扱説明書

重要なご注意:
時針が午後８時から午前2時の時間帯にあるときには、ムーブメントの日付修正機構が自動的に作動するので、手動での日付変更を行わないでください。

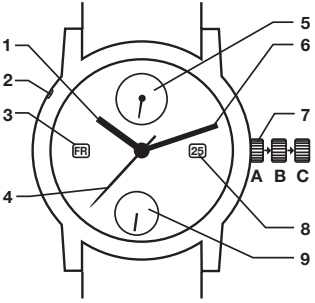
ゼンマイの巻上げ方

リュウズが巻上げ位置aにある状態で、手動で巻上げることができます。リュウズを２～３回まわすと時計のムーブメントは動き始め、65回ほどまわすと完全に巻き上げられた状態になります。完全に巻上げることで最高の精度と（時計を放置した状態での）最大の駆動時間が得られます。時計を腕に装着していただくと、

モデルがネジ固定式リュウズ仕様の場合、時計の使用開始時にはリュウズを左に回して開放にしてから使用します。

自動巻き機構により、時計のゼンマイが常に巻き上げられた状態に保たれます。

各部名称と機能
キャリバーJ810.5



1 時針
2 暦週修正ボタン
3 曜日表示
4 秒針
5 暦週表示
6 分針
7 リューズ
8 日付表示
9 作動時間リザーブ表示

時刻の設定
ムーブメントを停止させるためにリュウズを位置Cまで引き出してください。秒まで正確に設定するには、秒針を「60」上に合わせムーブメントを停止するのが便利です。そして分針を分目盛りに合わせて希望する時刻を設定してください。リュウズを再び位置Aに押し戻すと、秒針が動き出します。

日付の設定
それには、リューズ、を位置Bまで引き出します。リューズを左に回して日付を変えます。**時針が午後８時から午前2時の時間帯にあるときには、ムーブメントの日付修正機構が自動的に作動するので、手動での日付変更を行わないでください。**
月が31日しかない場合は、手動で次の月の1日に進めてください。

曜日の設定
リュウズを位置Cまで引いて下さい。ムーブメントが停止します。
リュウズを回して、時針と分針を動かします。目的の曜日が表示されるまで、針を回し続けます。

歴週の設定
目的の歴週が表示されるまで、先の尖った付属の工具で歴週補正ボタン(2)を押します。日曜日を示す「SON」が表示されたら、20時から2時までの間は歴週の補正を行わないで下さい。日送り機構が損傷するおそれがあるためです。

作動時間リザーブ表示
作動時間リザーブ表示は、時計が停止するまでの「時間の余裕」を示します。

テクニカル・インフォメーション

日付表示/曜日表示/暦週表示および作動時間リザーブ表示機構付き
機械式3針ム}ブメント
カリバーJ810.5
両巻き
21石
振動数:28.800回/時間
作動時間リザーブ:42時間
DIN 8309規格に基づく耐磁場機構
耐衝撃装置: インカブロックあるいはニバショック
(Incabloc, Nivachoc)
ゼンマイ:v Nivarox II
てん輪:金メッキ・ニッケル

防水性について

表示名	使用例				
	手洗い 雨 水しぶき	シャワー	入浴	水泳	素潜り
表示名ナシ	不可	不可	不可	不可	不可
3 BAR	可	不可	不可	不可	不可
5 BAR	可	不可	可	不可	不可
10 BAR	可	可	可	可	不可

上記の「3−10 BAR」状態は、工場出荷時の時計のみに適用されます。 外部からの影響によって防水性が低下することがあります。
定期的に防水性の検査を依頼してください。

一般的なご注意

外的影響によって防水性が損なわれ、場合によっては湿気が侵入することがあります。
そのため、定期的にお客様担当のユンハンス技術者に点検を依頼することをお勧めいたします。
これ以外の調整作業や時計ベルトの修理についても、ご担当のユンハンス技術者にお任せください。
この時計には、当社工房で何度も検査を繰り返した高品質ベルトが取り付けられています。万が一ベルトの交換をご希望の場合は、同品質のベルト（望ましくは当社純正の同じベルト）にお取り換えください。
時計やベルトに付着した汚れは、乾いた布または軽く湿らせた布で拭き取ることができます。ご注意：化学洗浄剤（ベンジンや塗料用シンナーなど）はご使用にならないでください。表面に傷が付くおそれがあります。

Uhrenfabrik Junghans GmbH & Co. KG
Postfach 100 · D-78701 Schramberg
www.junghans.de · information@junghans.de

42.712-0572 / 0716 **J810.5**